

郡山市ごみ減量【5Rの実践】

STEP 1 リフューズ（断る）

ごみになるか考える！

ごみを減らすためには、まず「ごみになるものを買わない・買わない」ことが大切です。

レジ袋の購入や包装、割り箸やプラスチックのカトラリー等の受取は、必要かどうか、一度考えましょう。

また、買いたいものが本当に必要で長く使えるものなのか、よく考えてから購入しましょう。



STEP 2 リデュース（ごみを発生させない）

ごみにならないよう工夫する！

ごみになりうるものを買わないようになったら、次は「リデュース」しましょう。

不要なものを減らし、なるべくごみが出ないような生活を心がけ、食事を残さず食べたり、詰替え用を使ったりすることは、ごみを減らすための重要な行動です。



STEP 3 リユース（ものを繰り返し使う）

ごみにする以外の使い道！

ごみを減らしたら、「リユース」に挑戦してみましょう。

流行に左右されず、丈夫なものを長く愛着をもって使うよう心がけましょう。



STEP 4 リペア（修理して使う）

直して使えばごみじゃない！

物に愛着が出てきたら、「リペア」で長く使う工夫をしてみましょう。

塗装が剥げたテーブルなど大切に使用したものだからこそ、捨てる前に修理して使えないか、一度考えてみましょう。

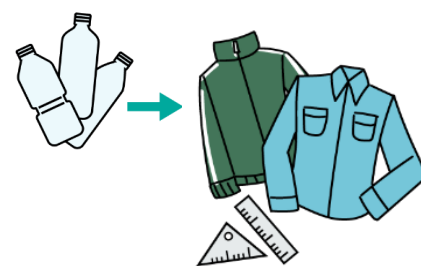


STEP 5 リサイクル（資源として再生利用する）

最後はごみではなく資源に！

それでも壊れてしまって、捨てることになったときは、きちんと「リサイクル」しましょう。

リサイクルできる物をきちんと分別することで、ごみが新しい材料として生まれ変わる可能性が高くなります。



郡山市ウェブサイト【ごみ減量へのパラダイムシフト】を公開中！
ごみの現状や減量に関する各種取組をわかりやすく紹介しています！

